

講義名称	保育内容の理解と方法（身体）	担当教員名	鈴木 まゆみ
科目群	専門科目 CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の内容・方法に関する科目 選択必修	単 位	1
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMPM2155

授業のキーワード	保育内容 身体 保育所保育指針
授業の概要	子どもの生活や遊びにおいて身体を通して、イメージや感性を養うための環境の構成と保育の展開に必要な知識及び技術を学びます。また、保育における教材等の活用及び作成と技術を実践的に習得します。
期待される学習成果（目標）	子どもの心身の発達や子どもを取り巻く環境と保育所保育指針に示される保育内容を理解した上で、子どもの生活と遊びを豊かに展開するために必要な、身体を通して取り組む保育の知識や技術を実践的に習得します。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業内容、成績評価の方法、受講上の注意事項等について説明があります。
2	保育所保育指針の保育内容	子どもを取り巻く環境と保育所保育指針の保育内容について学習します。
3	子どもの身体機能の発達	乳幼児期の子どもの、身体的機能の発達的特徴を学習します。
4	子どもの生活と遊び	乳幼児期の子どもの、身体を通して取り組む生活と遊びについて理解します。
5	集団の中における子どもの育ちの理解1	ふれあい遊びの中で育まれる子どもの発達について学びます。
6	集団の中における子どもの育ちの理解2	集団遊びの中で育まれる子どもの発達について学びます。
7	集団の中における子どもの育ちの理解3	見立てやごっこ遊びの保育実践を理解し、子どもの発達について学びます。
8	集団の中における子どもの育ちの理解4	場面遊びや劇遊びの保育実践を理解し、子どもの発達について学びます。
9	子ども自らが取り組む保育教材の活用1	生活習慣やお集まりなどに使用する教材を作成し、模擬保育に取り組みます。
10	子ども自らが取り組む保育教材の活用2	じゃんけん遊びや集団遊びに必要な教材を使用し、模擬保育に取り組みます。
11	子ども自らが取り組む保育教材の活用3	わらべ歌遊びや伝承遊びに活用する保育教材を使用し、模擬保育に取り組みます。
12	運動指導方法の実践1	乳児向けの運動指導方法を理解し、実践します。
13	運動指導方法の実践2	3歳児向けの運動指導方法を理解し、実践します。
14	運動指導方法の実践3	4・5歳児向けの運動指導方法を理解し、実践します。
15	まとめ	運動指導法の実践を指導案に作成し、取り組みの考察をレポートにまとめます。

定期試験	定期試験は、実施しません。
授業時間外学習	授業テーマに対する予習・復習（60分）をして授業に臨んでください。
評価方法	授業貢献度・課題・提出物（60％）、学期末レポート（40％） 課題・提出物・学期末レポートはコメントを記入し、返却します。
使用する教科書（必ず購入してください）	授業時に必要な資料を適宜配布します。 *保育所保育指針（平成30年4月1日施行）
参考文献	その他の文献については、授業時に適宜紹介します。 森田 陽子（著）『0歳児から5歳児 運動遊び12か月：発達に合わせた指導例を写真で紹介（新幼児と保育BOOK）』（小学館2022）